

2010年度 第5回 理事会議事録

- 1、日 時：2011年1月20日（木） 19：00～21：40
- 2、場 所：（一社）神奈川県作業療法士会事務所
- 3、理事会定数 理事 15名 代表理事 1名
出席理事：渡邊、佐藤、錠内、淺井、奥原、木村、作田、鈴木、机、富山、中西、野々垣、野本、原、山路
澤口
出席監事：清宮、長谷川
出席事務局員（書記）：中尾、金山、半田
その他：松本（広報部）、名古屋、竹田（事務局）
- 4、議長団選任
議長：渡邊会長
副議長：佐藤副会長、錠内副会長
議事録署名人は会長、監事及び出席理事より1名選出しなければならない（定款より）。よって出席
理事より下記のように互選された。
議事録署名人：渡邊、長谷川、富山
- 5、配布資料
各部
事務局理事会資料
財務部理事会資料
学術部理事会資料
教育部理事会資料
広報部理事会資料
福利部理事会資料
地域リハビリテーション部理事会資料
各委員会
ウェブサイト管理委員会
学会評議委員会
企画調整委員会
社会保障制度対策委員会
規約委員会
福祉用具委員会
- 6、回覧資料
作業療法についてのパンフレット / かながわ地域リハフォーラムチラシ
- 7、報告事項
【事務局】（澤口事務局長）
 - （1）渉外活動（主に11月～1月）
 - 1）賀詞交歓会担当・日程の確認

14日（金）	県栄養士会	17：30～	崎陽軒本店	渡邊会長
	県臨床衛生検査技師会	19：00～	キャメロットジャパン	錠内副会長
19日（水）	県病院協会	17：30～	ホテルニューグランド	渡邊会長
	県放射線技師会	18：30～	キャメロットジャパン	佐藤副会長
27日（水）	県看護協会	18：00～	横浜ベイシエラトン	錠内副会長
 - （2）委員派遣依頼
 - 1）小田原市障害程度区分認定審査会委員派遣依頼（~~〆~~切2月15日）
任期：平成23年4月1日～平成25年3月31日
1名の委員推薦依頼：新規委員1名を人選中。
 - 2）相模原市障害程度区分認定審査会委員派遣依頼（~~〆~~切2月4日）
任期：平成23年4月1日～平成25年3月31日
4名の委員推薦依頼：現職のうち、3名（坂本 豊、渡邊 誠：北里大学、斎藤和夫：淵野辺総合病院）は
継続。他1名を人選中。
 - 3）厚木市障害程度区分認定審査会委員派遣依頼

任期：平成23年4月1日～平成25年3月31日

委員推薦：谷口順子、小野 学（七沢リハビリテーション病院 脳血管センター）2名を推薦

(3) 周知依頼：すべて県士会HPにて掲載依頼済み。

1) 主催：神奈川県精神障害者支援3団体交流研修事業

（川崎市精神障害者地域生活支援推進連合会・NPO横浜市精神障害者地域生活支援連合会・NPO神奈川県精神障害者地域生活支援団体連合会）

共催：神奈川県障害者社会参加推進センター研修事業

日時：平成23年1月27日（木）13時～16時30分（受付12時30分）

場所：鎌倉芸術館 小ホール

内容：映画「精神」上映会～こころの傷に特效薬、ありますか？～

2) NPO法人横浜市まちづくりセンターより研修会周知依頼 12/27に掲載済み

国土交通省「高齢者等住居安定化推進事業」選定「みんなにやさしい横浜の住生活モデル事業」セラピストのためのベーシックセミナー開催のご案内

日時：平成23年1月22日（土）13:30～16:30（受付13:00～）

場所：横浜市総合リハビリテーションセンター4階研修室

内容：建築の基礎知識講習（建築・設計・施工とは、住宅用福祉機器の体験見学など）

講師：N-Brains（国際医療福祉大学大学院野村歡研究グループ）選任講師

・鈴木基恵氏（1級建築士・FJC2級） ・畠山正広氏（1級建築士・FJC2級）

受講料：無料

(4) 事業連携協力依頼 臨時三役会を12/4に召集 承認済み

依頼団体：社団法人かながわ住まい・まちづくり協会

事業名：国庫補助・高齢者等住居安定化推進事業（ケア連携型バリアフリー改修体制整備部門）
「神奈川県住まいのバリアフリーリフォーム支援事業」

事業主体：代表提案者 社団法人かながわ住まい・まちづくり協会

共同提案者：社団法人かながわ福祉サービス振興会

社会福祉法人鎌倉市社会福祉協議会

社会福祉法人茅ヶ崎市社会福祉協議会

社会福祉法人逗子市社会福祉協議会

事業実施期間：（当初の予定）平成22年10月～平成25年2月

事業の趣旨：在宅のバリアフリーリフォームにおける建築を医療・福祉分野と連携（チームアプローチ）して行うことで良質なバリアフリー住宅改修や福祉用具の適切な活用など、福祉住環境を整備するための支援を行い、神奈川県内における支援体制を構築することを目的とする。

依頼内容：実際に建築士とともにお客様宅へ訪問し、改修プラン作成への助言、改修内容の評価を行う。

登録数：3～4名程度の依頼であったが人員は不足している。現在パイロット的に錠内副会長が派遣。

今後は提携内容を文書で確認。締結は次年度の予定。

(5) OT協会関連

1) 各県士会現況調査依頼 作成中

2) WFOOT第1回会議：2月上旬開催予定：出席 渡邊会長

3) 「群馬県作業療法士会創立25周年記念式典ご臨席依頼」

日時：平成23年2月26日（土）式典：16時～ 講演：17時～ 祝賀会：18時10分～

場所：前橋商工会議所 出席 渡邊会長 後日確認し所用あり、欠席 祝電にて対応する。

【財務部】（野々垣理事）

(1) 会費納入率（12/31現在）

2009年度にくらべ、2010年度は12月の末で82.58%と目標を達成している。

<会員数：1625名 納入件数：1342名>

(2) 平成22年度1月～3月の執行状況について

予算上の必要経費に対し、銀行残高が少ない。研修費などの収入は早急に事務局へ

【学術部】（中西理事）

(1) 講習会開催予定

1) 分野別講習会【精神障害分野】「実践報告会」

開催日：2011/2/20（日）会場：百合丘地域生活支援センターゆりあす 受講料：2,000円

(2) 講習会実施報告

- 1) 分野別講習会【精神障害分野】「精神科における身体障害評価とアプローチの基礎 Part2」
講師：北里大学東病院 平賀よしみ先生（PT）
開催日：2010/12/18（土）
受講者数：計41名（会員38名 会員外OT3名）

(3) 学術誌刊行報告

1月中に刊行予定だったが、依頼原稿が一部未到着であるため、2月刊行に変更。
表紙デザインについては編集委員会にて検討中。

【教育部】(奥原理事)
報告事項なし

【広報部】(野本理事)

- (1) 平成22年度ニュース発行予定。計画通り実施中。
- (2) 「OT体験デイ」実施予定
日時：2011年2月13日(日) 10～15時 場所：神奈川労働プラザ
内容：公開講座、アクティビティ体験コーナー、自助具・装具紹介コーナー、作業療法紹介コーナー

【福利部】(富山理事)

- (1) 第3回職場見学会報告「クラブハウスすてっぴなな」 来年度以降も継続して行っていく。
講師：野々垣睦美先生
日時：平成23年1月14日(金) 19:00～20:00
参加者：15名

【地域リハビリテーション部】(木村理事)

- (1) パイロット事業(今期)について
 - 1) 学術誌への掲載(11月末締切り)事業の経過を紹介する。 済み
 - 2) 講習会終了後6ヶ月後に参加者(当事者・医療従事者)へアンケート調査 実施中
- (2) パイロット事業(来年度)について
協会より採択の連絡あり。助成額は660,000円。
- (3) 広報紙への記事掲載
147号ニュースに地域リハ部の記事を掲載 記事掲載が一部に限られたため、148号にも掲載予定。
- (4) 地域リハ研修班
 - 1) 第1回訪問リハビリテーション実務者研修会 PT士会、STと共同開催
日時：平成23年1月15日(土)16日(日)2日間
会場：横浜リハビリテーション専門学校
参加者：OT37名 PT59名 ST18名 + スタッフ20名 合計134名
 - 2) 第18回PTOT地域ケアネットワーク合同研究会
日時：平成23年2月11日(金、祝)13:00～16:30
会場：横浜市総合リハビリテーションセンター
テーマ：結ぼう、繋ごう、地域の“わ”～リハビリテーションのネットワークを考える～
講師：野々垣睦美氏、佐藤史子氏(PT)
来年度以降の開催について：職種間でのネットワーク作りという会の役割は十分果たせたことと、時代に合わなくなったということで発展的に解消とする。
- (5) 地域リハ推進班
 - 1) 「障害者団体の活動の広報」引き続きニュースへ掲載予定(1月、3月)
 - 2) 認知症の方とその家族の会 認知症OTを実践している佐藤良恵氏(曽我病院)へのインタビュー
ニュースへ掲載(1月、3月)
- (6) 退部部員
木村 達氏(鶴巻温泉病院)今年度まで

【ウェブサイト管理委員会】(作田理事)

- (1) 傾向：昨年度同時期よりも増加している。特に求人情報の掲載依頼が、顕著に増加している。12月は例年、アクセス数が年度最低になりやすい。
- (2) 周知依頼：求人情報や講習会・研修会開催情報が掲載できることの周知。

【学会評議委員会】(原理事)

「第1回神奈川県作業療法臨床研究大会(仮称)」大会長の公募

「第14回神奈川県作業療法学会」学会長の公募

募集方法: チラシ、ホームページ

募集期間: 2011年2月(1か月間)

会長の決定: 募集を受け3月理事会で検討し、第13回県作業療法学会で発表(予定)

名称は3月理事会で検討し、第13回の県学会で発表(予定)

【企画調整委員会】(浅井理事)

(1) 神奈川県作業療法士会中・長期計画について

中期計画に関して、大項目は決定、中項目、小項目は5ヵ年計画と並行して浅井先生から送られる表に記入し提出。2月の臨時三役会で検討する。

(2) 県士会のブロック化に関して

全国都道府県士会にブロック化のアンケートを実施。ブロック化した理由は、会員数が増えたことが最も多かった。

【社会保障制度対策委員会】(山路理事)

(1) e-learning

インターネットによる社会保障制度(生活保護、医療保険、障害者自立支援、介護保険、雇用保険)の学習機会を提供する。「年金」に関しては一旦完結した。

(2) ブログの更新 12月~1月 4回

(3) 神奈川県精神障害社地域生活支援団体連合会との意見交換

社会保障制度に関する情報提供を依頼。団体主催事業(1/27実施)への参加依頼を受ける。

【規約委員会】(鈴木理事)

(1) 公印管理規定 3月に承認予定。

(2) 組織規定 別表の所掌業務に関して、内容を確認する。3月に承認予定。

(3) 会員規定 賛助会員について確認。3月に承認予定。

(4) 委員会規則 3月に承認予定。

【福祉用具委員会】(机理事)

(1) 研修会実施報告

1) 『住宅改修の基礎知識とOTの実践』

日時: 12月5日(日)

場所: ウィリング横浜

講師: (株) ハーツエイコー 一級建築士 浅井 悦男氏

横浜市立脳血管医療センター 医療ソーシャルワーカー 金子 秀子氏

川崎市北部リハビリテーションセンター OT 藤田 真樹氏

参加者 35 人数

2) 『自助具講習会』

日時: 平成23年1月16日(日)

場所: 神奈川県民センター ともしび

講師: 日本鋼管病院 錠内 広之氏

自助具工房 安藤氏、横川氏

参加者人数: 7人(定員10名)

(2) 研修会実施予定

1) 『車いすシーティング』

日時: 平成23年2月19日、20日 場所: ウィリング横浜、横浜リハビリテーション専門学校

講師: 日本医療科学大学 保健医療学部 木之瀬 隆氏

群馬大学医学部保健学科 亀ヶ谷 忠彦氏

(3) 事例集について

自助具のページは、委託の職場の方に依頼中。2部の福祉機器の紹介は5社が協力頂いた(尿吸引ロボ、ヒューマニー、モジュール車いすMシリーズ、マイトビーP10、エアークッション、簡易リフタージョ

二一)。

印刷は安く印刷できる業者を検討中。15ページ程度のカラー冊子を予定。原稿仕上がりを2月末、印刷を3月中旬で検討中。

8、検討事項

【事務局】(澤口事務局長)

(1) 後援依頼

- 1) 第9回神奈川県介護支援専門員研究大会後援依頼(〆切1月24日) 承認

テーマ:「笑(えみ) ~繋げるぬくもり~」

日時:平成23年2月11日(金・祝日)10:00~16:45(予定)

会場:フォーラム246(伊勢原市)

内容:研究発表・基調講演(渡辺 哲雄氏;中日新聞・老いの風景執筆者)・公開討論会

(2) 役員選挙について

- 1) 選挙管理委員の推薦(規約により5名) 承認

鴻井建三、山岸誠、椎名えりか、古田崇浩、鈴木康弘(横浜市立大学附属市民総合医療センター)

- 2) 役員選挙スケジュール(案) 選挙管理委員会に一任

1月下旬 選挙公示(県士会ニュースに同封し公示)

3/4 立候補届出の締め切り(3/10三役会にて立候補者の報告を受ける。不足分は理事会推薦とする)

3月下旬 選挙公報(間に合えば県士会ニュース3月号に同封)

4/17 総会時に投票

- 3) 理事定数の確認・・・定款第16条

代表理事(会長)を除いて「10名以上18名以内(副会長2、事務局長1を含む)」

(3) 原稿料謝金(案) 3月理事会で承認予定

「原稿料」から「依頼原稿」に変更、統一する。基本的には学術誌が対象。400字につき税込みで、1,500円で統一してはどうかなど様々な意見出る。

(4) OT養成校に県士会入会案内の配布(資料:チラシ) 承認。3月配布を目指し事務局で進めていく。

(5) 平成23年度総会議案書(案)と予算案の審議 別冊資料あり

総会議案書作成スケジュールの確認

2/19(土) 原稿〆切

2/21(月) 印刷へ(場所:県士会事務所周辺)・・・委任状も印刷する

3/10(木) 県士会3月号ニュース同封手配(委任状も同封) 封筒の表に「議案書在中」など記載する

3月下旬 県士会ニュースとともに配布

【財務部】(野々垣理事)

次年度予算について

各部・委員会からの事業計画、予算案に基づき、2月の三役会議で検討する。財務部も臨時三役会に出席する。また会長より、5月に部員の承認を行う。その前に体制を整えるよう進言がある。

【学術部】(中西理事)

次年度事業計画について

研修会は年8回実施予定。また、学術誌の編集・刊行・発送を行う。論文執筆支援制度を設け、論文作成に不慣れな若手会員等を支援していく。

【教育部】(奥原理事)

次年度事業計画について

平成22年度と同様の予定。謝金の変更に伴い、予算が増額している。

【広報部】(野本理事)

(1) 各部からの印刷物の発行について

編集までは各部で行う。印刷会社への依頼は広報部がまとめて行うかどうかについては、該当する部(学術、地域り八、福祉用具)と広報で相談する。今後は依頼・発行を事務局で行えるよう、人員・機能を検討していく。

(2) 次年度事業計画について

- 1) 個人情報管理の対策

ニュース発送作業のための宛先住所などの個人情報の管理については、印刷会社との契約であるため、新

たな規約の作成は必要ない。総会資料の事業計画からこの項目自体をカットする。事務局と連携。

2) 対外広報活動

OT体験日は集客率も低く中止する。今後はOTを知らない人たちに知ってもらうことを優先するため、ショッピングモールなどでの広報活動も展開していく。

【福利部】(富山理事)

(1) 次年度事業計画について

1) 新人オリエンテーションおよび歓迎会

開催時期を検討する。4月、5月など早い時期では、学校等が使えない場合がある。新たに会場を確保するため、会場の賃借料も予算に計上する。教育部と連携。

2) 各種表彰活動

今後推薦者が増えていくと、業務が煩雑になることが予測される。OT協会でも検討事項に挙がっていた。今後も検討していく。

【地域リハビリテーション部】(木村理事)

次年度事業計画について

1) 機能分化について

「研修担当」「普及担当」「調査担当」にわける。

2) パンフレットの作成について

企画は地域リハ部で行うが、印刷等は事務局と広報と連携していく。

【ウェブサイト管理委員会】(作田理事)

レンタルサーバーについて 承認

現在のレンタルサーバーは内容が時代の変化に対応していない。容量やアカウントの拡大などメリットが多いため、2011年度中にサーバーを変更する。変更に伴い、ドメイン変更(URL・メールアドレス・メールアドレスの変更)に対して1年間は現行ドメインを継続する。

【学会評議委員会】(原理事)

(1) 次年度事業計画について

会員を2名増員予定。第14回神奈川県作業療法学会の会場は実施日を4/15または4/22で借り押さえを行う。3月理事会で詳細を報告。

(2) 総会について

神奈川県士会総会は、学会の年は学会内で、臨床研究大会(仮称)の年はその大会の中で行うこととする。

【企画調整委員会】(浅井理事)

(1) 神奈川県作業療法士会中・長期計画について

中期計画に関して、大項目は決定、中項目、小項目は5ヵ年計画と並行して浅井先生から送られる表に記入し提出。2月の臨時理事会で検討する。

(2) 県士会のブロック化に関して

都道府県士会にブロック化のアンケートを実施した。ブロック化と代議員制導入については再度検討する。

【社会保障制度対策委員会】

(1) 次年度事業計画について

1) 社会制度の情報収集および伝達について

次年度はトリプル改正。情報を早めに伝達する。

2) 会員等からの質問の受付および回答について

法律の狭間に関する質問が増えている。今後はニュースだけでなく、ネットでも開示していく。

3) 都道府県士会の情報について

1000人規模の都道府県士会について情報を集めていく。

【規約委員会】

次年度予算について検討する。

【福祉用具委員会】

(1) 次年度事業計画について

- 1) 研修会の開催について
初級だけでなく中級も検討し、年3～4回実施予定。
- 2) HCR及びキッズフェスタについて
参加については決定している。HCRについては出展に際して40万がブース代にかかるため、会員へのメリットを出さなくてはならない。HCRであれば、ブースが県士会員の休憩所になる、案内係をつけるなど。また、作業療法の普及といった内容が強いのであれば、県士会単位ではなく、協会業務となる。今回は東京と実施してみて、再来年度以降はまた検討する。

会議終了時間 21時 40分

次回の理事会開催日時 平成23年 3月 17日(木) 19時より

開催場所 一般社団法人神奈川県作業療法士会事務所
〒231-0011
神奈川県横浜市中区太田町4-45第一国際ビル301
TEL/FAX 045-663-5997

議事録署名人	議長	印
	監事	印
	理事	印